



1月度の御書

# 「四条金吾殿御返事」 (梵音声御書)

御文

此の法華経の一字の功徳は釈迦・多宝・十方の諸仏の御功徳を一字におさめ給う、たとへば如意宝珠の如し (御書1-21ページ)

意味

この法華経に書かれている一字一字には、釈迦・多宝・十方の諸仏の功徳がおさめられています。それは例えば「如意宝珠」という、思うがままに宝物を取り出せる宝の珠のようなものです。

## お題目で、かぎりない力を引き出す

みんな、あけましておめでとう！ ボクはライオン博士のキング君。今年もいっしょに、楽しく御書を学ぼうね！

今日はみんなに、ある不思議な珠、のお話をするよ。それは、とても美しくかがやく、「宝の珠、だよ。この珠には、すごい力があるんだ！

どういう力かというと、この珠を持っていると、どんなものでも思うぞんぶんに取り出していけるんだ。さらには「夢」や「願い」、「幸せ」も最高のかたちでかなっていくんだよ。

願いがかなって「うれしいな！」って思えることや、毎日生きている中で「楽しいな！」って感じられること……。こういう一つ一つの「喜び」を、仏法の言葉で「くどく」って言うんだ。

この「宝の珠、があれば、たくさんの「くどく」を、無限に引き出していけることができるんだ！

そんなにすごい珠があるなら「ほしい！」って思ったかな？

実はね、このすばらしい珠は、みんなの中にあるんだよ。目には見えないけれど、一人一人のいのちの中に必ずあるんだ！

その力を発揮する方法が「南無妙法蓮華経」のお題目だよ。

お題目を唱えると、「宝の珠、がピカピカかがやき始めるみたいに、自分のいのちが元気になっていくよ。そこから勇気も、希望も、夢に向かってがんばる力も、かぎりなくわいてくるんだ。

祈って努力していけば、どんな夢や目標もかなえながら、何があっても負けない、強い自分になることができる。そして、たくさんの「くどく」を引き出して、自分にも、周りの人にも、最高の幸せを広げていけるんだよ。

池田先生は語られているよ。

「みなさん方一人一人には、かぎりない可能性の宝物があり、かぎりない力があります。かぎりない未来があり、かぎりない使命があります」

みんなはもう、新しい年の目標を決めたかな？ ボクの夢は、世界中の人と友だちになって、みんなを笑顔にすること！ そのために今年英語の勉強をがんばるって決めたよ！

みんなも自分らしい目標を決めて、お題目をあげながら、元気に挑戦をスタートしよう。そして大成長の一年にしていこう！